

報道関係各位

2016年7月7日
一般財団法人榎尾俊雄記念財団

発明・発見を体験する新イベントを追加

榎尾俊雄発明記念館で小学生向けの特別展示を実施

7月22日より8月31日までの期間限定

榎尾俊雄記念財団は「榎尾俊雄発明記念館」で、7月22日（金）から8月31日（水）まで、小学生向けの夏休み企画展示「デジタルってなに？」を開催します。



そろばんと電卓を比較



紙の辞書と電子辞書を比較



電卓組み立て教室

同企画展示は、数々の独創的な製品を生み出してきた榎尾俊雄の発明力を、子どもたちに夏休みの自由研究として楽しんでもらいながら伝える体験型展示です。

昨年は、電卓とそろばん、ストップウォッチと砂時計、書籍の辞書と電子辞書など、実物を比べて体験しながらデジタル技術の原理やデジタル化によるメリットを学べる展示を実施。電卓の構造を手を動かしながら学べる電卓組み立て教室も実施し、好評を博しました。

今年はこれらに加え、発明に必要な「新しい視点」や「自由な発想」を伸ばせる体験イベントを開催します。G-SHOCKの開発者である伊部菊雄とともに世界に一つのオリジナルG-SHOCKを考える「発明家になろう」、デジタルカメラを使って日頃は目に見えない現象を発見する「高速撮影体験」、身の回りのできごとを電卓で計算しながら再発見する「計算探検」、自由な発想で簡単にさまざまな音楽を作曲できる「はなうた作曲体験」の4つを新たに用意しました。

同企画展示は、親子であればどなたでも無料で体験できます。

今後も榎尾俊雄発明記念館では、未来の発明家となる可能性を秘めた子供たちが、楽しみながら自ら考え、成長できることを目指した企画展示を実施してまいります。

<夏休み企画展示の概要>

場 所：榎尾俊雄発明記念館
所 在 地：東京都世田谷区成城 4-19-10
(小田急小田原線「成城学園前」駅下車、西口より徒歩約 15 分)
対 象：小学生
開催期間：7月 22 日(金)～8月 31 日(水)
開 館 日：期間中の平日(休日営業もあります。詳細は HP をご覧ください)
実 施：1 日 2 回(12:30～ 15:00～) ※1 回につき 1～1.5 時間の見学
定 員：1 組でお子様 1～2 名様(保護者の同伴が必要)
参 加 費：無料(Web サイトからの予約が必要です)
申込方法：榎尾俊雄発明記念館の夏休み企画展示ページより予約(先着順)
(<http://kashiotoshio.org/event/summer2016.html>)

※夏休み企画展示の期間中の通常見学は午前中(09:30～11:30)になります。
詳しくは Web サイトをご覧ください。

<体験イベントのご案内>

- 7月 25 日(月)・8月 26 日(金) 高速撮影体験
水風船が割れる瞬間などを高速撮影して、普段は目に見えない世界をとらえます。
自撮りが楽しめるコーナーも用意しています。
- 7月 29 日(金) 電卓分解組立教室
電卓の実機を分解して組み立てながら、中の仕組みを学べます。
電卓を使って親子で楽しめるマジックも体験できます。
- 8月 4 日(木) 計算探検 ～世界を楽しく計算しよう～
電卓を使って身の回りのできごとを楽しみながら計算し、
数を通じてさまざまな角度からものごとを見る体験ができます。
- 8月 10 日(水) はなうた作曲教室
スマホアプリ「Chordana Composer」を使って鼻歌や声だけでメロディを作り、
さまざまな音楽を簡単につくり出す作曲家体験ができます。
- 8月 23 日(火) 発明家になろう ～自分だけの G-SHOCK をつくってみよう～
「G-SHOCK」開発者の伊部菊雄と一緒に自由にアイデアを出して
世界にひとつのオリジナルの「G-SHOCK」を考える発明を体験できます。

<榎尾俊雄発明記念館について>

元カシオ計算機会長の榎尾俊雄の自宅を改装し、カシオ計算機の最初の製品である世界初の小型純電気式計算機「14-A」をはじめ、電卓、時計、電子楽器などの、榎尾俊雄と後継者たちが残した代表的な発明品を展示しています。

Web サイト：<http://kashiotoshio.org>

本件に関する報道関係のお問い合わせ先

カシオ計算機株式会社 コーポレートコミュニケーション統轄部 広報部 TEL. 03-5334-4830(直通)